

# 宮城県考古学会連絡紙

第54号

2012年4月15日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付 宮城県考古学会事務局

## 2012年度 総会

### 特集「宮城県における歴史地震・津波災害 —考古学的検討を今後より深めるための第一歩— 講演・研究発表会

平成24年度宮城県考古学会総会、特集講演・研究発表会は、下記の日程・テーマで開催されます。

主催：宮城県考古学会

共催：宮城県教育委員会、多賀城市教育委員会

特集：「宮城県における歴史地震・津波災害—考古学的検討を今後より深めるための第一歩—

※昨年3月11日に発生した東日本大震災を受け、宮城県内でこれまで起きた歴史地震・津波災害を考古学的に考えて行こうという試みです。震災後、関心の高いテーマです。一般の方の参加も歓迎します。

★日時：5月20日(日) 10:00～17:00

【総会】10:00～11:00

【特集：講演】11:00～12:00

【特集：研究発表会】13:00～16:40

★会場：東北歴史博物館3階講堂

(多賀城市高崎一丁目22-1 JR東北本線国府多賀城駅下車 徒歩すぐ)

★参加費：無料、資料代300円

★日程：

9:30 受付開始

10:00～11:00 【総会】対象：宮城県考古学会会員

①役員改選

②2011年度事業報告

③2011年度収支決算報告・監査報告

④2012年度事業計画(案)

⑤2012年度収支予算(案)

11:00～17:00 【特集「宮城県における歴史地震・津波災害—考古学的検討を今後より深めるための第一歩—】

11:00～11:10 趣旨説明・講師紹介

11:10～12:00 特集：講演

講演：蝦名裕一「慶長奥州地震津波の歴史学的分析」

12:00～13:00 昼食休憩

13:00～16:50 特集：研究発表

13:00～13:30

研究発表：相原淳一「縄文時代における古津波堆積層」

13:30～14:00

研究発表：菅原弘樹「宮戸島の震災履歴」

14:00～14:30

研究発表：斎野裕彦「仙台平野の弥生時代・平安時代の津波痕跡」

14:40～15:10

研究発表：柳澤和明「発掘調査成果からみた貞観11年(869)陸奥国巨大地震・津波の被害と復興」

15:10～15:40

研究報告：松本秀明「2011年東北地方太平洋沖地震に伴う津波堆積物と古津波」

15:50～16:50

討論：司会 藤沢敦・佐久間光平

16:50～17:00

閉会行事

【懇親会】17:30～

会場：ホテルキャッスルプラザ多賀城

会費：一般4,000円 学生3,000円

(要申し込み、当日申し込み可)

連絡先：宮城県考古学会 企画幹事会 芳賀英実

※個人情報につき連絡先削除

## 博物館展覧会情報

【東北歴史博物館】

東日本大震災復興祈念特別展

「神々への祈り—神の若がりところの再生—」

会期 4月28日(土)～6月17日(日)

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日 ※4/30、5/1は開館。

観覧料金 一般900円、シルバー800円、高校生300円、小中学生200円

●記念講演会

全4回。講堂。事前申込不要。受講料無料。13:30～15:00。

4月29日(日) 河合真如氏(神宮司庁広報室室長)

「伊勢の神宮—永遠への祈りと智恵—」

5月3日(木・祝) 西村健氏(出雲大社禰宜・総務部長)

「出雲のころ」

5月19日(土) 茂木裕樹氏(鹽竈神社博物館学芸員)

「鹽竈神社と御遷宮」

6月3日(日) 新木直人氏(下鴨神社宮司)

「鴨神道とその美—平成27年第34回式年遷宮を迎えて」

★テーマ展示2「骨角器の世界」

里浜貝塚、田柄貝塚出土の骨角器を中心に、土器・土製品・石器も展示。すべて重要文化財です。9月30日(日)まで。

【仙台市博物館】

「企画展 仙台藩の御家騒動 寛文事件を追いかける」

会期 4月20日(金)～6月10日(日)。月曜日休館。  
開館時間 9:00～16:45(入館は16:15まで)  
入館料 一般400円、高校生200円、小中学生100円

「特別展 インカ帝国展」

会期 7月6日(金)～9月9日(日)。月曜日休館。  
開館時間 9:00～16:45(入館は16:15まで)  
入館料 一般1,200円、高校・大学生800円、小中学生500円

【登米市歴史博物館】

「佐沼目薬 開明香～海を渡った妙薬～」

会期 2月25日(土)～5月6日(日)。月曜日休館。  
開館時間 9:00～16:30(入館は16:00まで)。無料。

【東北福祉大学 芹沢銈介美術工芸館】

「全館再開記念 北国の染織」

会期 4月7日(水)～7月7日(土)  
休館日 毎週日曜日、祝日、5/1、5/2  
開館時間 10:00～16:30(入館は16:00まで)  
入館料 一般300円、大学・専門学校生200円

※国際博物館の日(5/18)は無料

【東北福祉大学 鉄道交流ステーション】

「第15回企画展 仙山線と鉄道遺産」

会期 4月6日(金)～7月7日(土)  
休館日 毎週日・月曜日、祝日、4/29～5/7  
開館時間 10:00～16:00  
問い合わせ先 電話022-728-6612  
詳しくは <http://www.tfu.ac.jp/rmlc/index.html> 参照。

【カメイ美術館】

「高橋五郎コレクションより「東北の古人形の美 -こけし誕生の背景をたどる-」

会期 3月6日(火)～5月13日(日)。毎週月曜日休館。  
開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)  
入館料 一般300円。65歳以上・高校生以下無料。

**博物館講座・イベント等情報**

【東北歴史博物館】

●東北歴史博物館館長講座

今泉隆雄東北大学名誉教授(古代史)が4月1日より東北歴史博物館長に就任され、「古代国家と蝦夷」をテーマにお話します。6月から1月まで毎月2回(土曜日)全15回。古代史・考古学ファンはお聞きのがしなく、ぜひおでかけください。

開催日 6月9・30日、7月14・28日、8月11・25日、  
9月8・22日、10月6・27日、11月10・24日、  
12月8・22日、1月12日

時間:13:30～15:00。場所:3階講堂。

参加費:受講無料。事前申込み不要。

●多賀城跡「史跡巡り」。各回土曜日。13:30～。無料。

- ①多賀城政庁跡コース 5/27,6/24,7/22,8/26,9/23,10/28
- ②多賀城廃寺コース 5/13,6/10,7/8,8/12,9/9,10/14

**研究会情報**

【仙台古代史懇話会 2012年4月例会】

4月21日(土) 15時～  
会場:仙台市民会館 第5会議室  
報告:永田英明氏(東北大学史料館)  
「陸奥国山道海道小考」

**刊行物情報**

【『宮城の遺跡100』】

宮城県内の旧石器～近世遺跡の中から、宮城県を代表する遺跡100を選び、カラー写真、図を盛り込んで解説したもの。2011年3月に宮城県文化財保護協会が刊行。A4版247頁オールカラー。定価1,000円。送料340円。申込みは下記まで。  
○現金書留の場合

〒980-8423 仙台市青葉区本町3丁目8番1号  
財団法人宮城県文化財保護協会(県庁15階文化財保護課内)  
電話 022-211-3682 FAX 022-211-3693  
○郵便振替  
郵便振替番号 02230-2-5723  
加入者名 財団法人宮城県文化財保護協会  
通信欄に『宮城の遺跡100』○冊購入希望と記入。

**東日本大震災に関わる被災会員への会誌再配布について**

宮城県考古学会では、東日本大震災の被災により以前配布された会誌が使用できなくなったという会員の方に対し、必要とされる号の会誌を再配布します。

ご希望の方は以下の必要事項を記入し、宮城県考古学会事務局または下記メール宛てにご連絡ください。

- ①氏名、②東日本大震災で被災し、会誌の再配布を希望する旨、③再配布を希望する号数、④送付先住所、⑤連絡先電話番号、⑥希望送付時期

※送料は申し込み者負担となります。

※在庫がある号に限ります。

※メールアドレス: miyagikouko@hotmail.co.jp

**情報・寄稿などをお寄せ下さい!!**

考古学に関する情報や寄稿、会員通信等お寄せ下さい。また、連絡紙の愛称や内容、取り上げて欲しいこと、提言などご意見ご要望もお待ちしております。

本会 Web サイト(<http://www.k5.dion.ne.jp/~mkouko/>)では随時情報を募集しております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

<連絡先> 柳澤和明(連絡紙代表幹事)

E-mail: miyagikouko@hotmail.co.jp(宮城県考古学会)